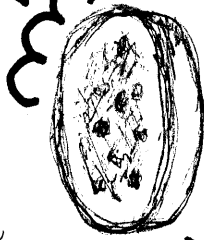


Quiche (キッシュ)

フランス・アルザス地方の伝統料理です。パイ生地の中に色々な具材を詰めて焼いたもので、知前の由来はドイツ語のケーキからとられています。石窯に見た目はおかしなようですね。中でもベーコンを使ったロレーヌ地方の「キッシュ・ロレーヌ」は有名です。当店でも大変人気です！日本ではまだまだ置いていないところも少ないので是非食べてみて下さい



ル・シユクレ・ワール

2005.8.7 NO.9 TEL:FAX 6384-7901

通信

「去年、こんなに暑かったっけ？」と毎年言うような気がするこの時期ですが、皆様お変わりありませんか？……の様なたらたらとした挨拶も今日もしてしまっているところでした。

もちろん7月に続いて当たり前のように暑い8月ですが、暑い暑いのは一旦やめて考えてみませんか？「戦争」とは？「平和」とは？年に1回でもいいです。難しく考えなくてもいいじゃないですか。異国のパンをおいしく食べられること、恋愛や勉強が出来ること、家族共に暮らせること、いつでも電気がつくこと、水が出ること、当たり前になっていることを今日だけでも幸せと、思っ下さい。そしてこれらの「当たり前」が全て奪われてしまうと、友達と恋人と子供達と愛する人と大切な人と少しの時間を考えてみませんか？日頃、フランスの精神性のものに、フランスに思いをはせながら皆様にフランスの食文化を知って頂きたく、頑張ってお届けしますが、今日だけは日本人であることを再認識し、日本人であることを誇りに思い「平和」を噛みしめながらパンを焼きます……。

店主

パンと PAIN(?)

何故か最近スタッフにもよく説明することが多かったので、今回取り上げさせて頂きます。日頃なにげなく使ってます「パン」という言葉、英語では「Bread(ブレッド)」。そうです「パン」はフランス語なんですわ。しかし、皆様が使う「パン」は、とても範囲が広く、例えば菓子パンも「パン」、食パンも「パン」、クロワッサンやバゲットも全部「パン」ですよ。しかし、本国フランスで「PAIN」が指すのは、食事を供うパンのこと、例えば当店でいいますと「バゲットやセーブル、セシアル、コンフレ……あれ?!」では、クロワッサンやブリオッシュ等の甘い朝食やおやつになるようなものは「パン」じゃないの?と、思われるでしょう? これらのパン、主に砂糖や卵を多く使用したパンは、総称として「グイェノワズリー」と呼ばれるのです。このグイェノワズリーに関しては、また次回ご説明するとして、どうですか? パンと「PAIN」の違い、使い方は、おわかりになりましたか?

シユクレ・ワールの夏休み

昨年はお盆にとらせて頂きましたが、皆様のお盆休みとも重なり、「実家に持ってきて行った」「みんな帰ってくるので、食べさせたい」「等の有難いお言葉を頂きまして、今回、試行的にお盆からずらしてお休みを頂くと思っております。逆に周りの人が、いなくなる可能性もあり(笑)生産量も少なくなるかと予想されます。また、数量をご希望の際には、お電話 または FAX でのご予約をお待ち致しております。

8/17(水)～25(木) お盆休み

8月の店休日は…

3(水)・4(木)・11(木)・17(水)・25(木)